

令和5年度まちづくり座談会における質問・要望事項と回答

■荒砥地区：12月11日（月）午後7時～8時30分

町からのテーマ 【ふるさと森林公園再整備について】

《質疑応答》

Q.来年度から指定管理が始まるわけだが、今後のスケジュールやイメージについてお聞きしたいと思います。

A.（商工観光課長）これからの基本構想という部分で、まずは大きくどのような方向で、町としてはこのような考えがございますけれども、これより詳細に詰めていきたいというふうに考えております。それが出来上がった段階で基本設計、それから実施設計ということで令和6年度にそのあたりにも入っていききたいというふうに考えております。ただ、これが令和6年度にすべての設計が終わるかというところまでちょっと見通せませんけれども、こちらの思いといたしましては、何とか令和6年度で設計の方が完了して改修の工事に入っていければと思っております。2年ないし3年以内の工事期間の中で事業のほうが進めていきたいというふうに、現在のところでは考えているところでございますけれども、そういった詳細なスケジュールも今後の設計等々の中で詰めていきたいというふうに考えております。

Q.今現在パレスでやっていますパークゴルフとか、テニスとかいろいろやっているんですが、そういうところについてはどのようにお考えですか。

A.（商工観光課長）基本的にパークゴルフ、それからテニスコートなどは今まで通り引き続き活用していくという方向で考えております。

Q.パークゴルフ、テニスはそのまゝ活用ということでしたが、資料のイメージ図の中でコンパクト化を考えているというところもあったわけですが、このイメージ図からコンパクト化ということではどのようにお考えでしょうか。

A.具体的にはこれから詳細は詰めていくこととなりますけれども、例えばですけど厨房につきましても、レストランのところとコンベンションホールの隣に2カ所があって、そういった部分を機能としてはダブルのかなという部分もございますので、そういった部分を

合わせて1カ所にしてしまうとか、そういったことでちょっと無駄な部分といいですか、機能としてダブルという意味のところは集約化できないかなというふうに現在のところでは考えているところです。

Q.オートキャンプ場関係とあるが、一応キャンピングカーなどが入れるようなRV施設もあればいいのかなと思っています。

A. 全国にはRVパークという車中泊と、施設の温泉なども利用できて車中泊をできるというような施設もありますので、そういった部分も併せて考えていく方がいいのかなと考えているところです。皆様のご意見も踏まえながら検討していきたいと思っていますのでございます。

Q. 株式会社 HESTA 大倉さんに運営が変わった際の、利用料金などについて決まっていることがあればお教えいただきたい。

A. (商工観光課長) 基本的に利用料金につきましては条例で定めておりますので、例えば入浴料ですとか、それにより条例で定めておりますので、基本的には現在と変わらないものと思っております。ただ、宿泊の料金ですとか、宴会の料理ですとか、そういった部分については協議なり新たな運営のお考えというものも入ってくるのかなと思っております。ただ、保養センターとしての温泉という部分の料金ですとか、そういった条例で決まっている部分についてはこれまで通りというふうに考えております。

Q.温泉の件で、露天風呂が無くなってしまい寂しい思いもある。修復される見込みがあるのか。

A. (商工観光課長) 露天風呂につきましては、ご要望を他にもいただいているような状況でございます。ただ、今の温泉の源泉の温度が低いということもございまして、昇温をしながら使っているという部分もございます。露天となると、例えば冬期間の温度が非常に無駄になるという部分もございまして、例えばその部分で何か工夫をして外で入れるようなものにできるのかできないのか。その辺につきましては、今後ちょっと研究をしていきたいというふうに思っております。お客様を呼ぶには、やはり露天風呂があったほうが確かにいいというふうには思っておりますのでその辺のコストとの比較などもしながら、検討はしていきたいなと思っております。

Q.パークゴルフの料金について、ワンプレー500円となっていると思うのですが、協会に入っていれば300円というふうに現在なっております。そのところについては今後も変わらないのか。その辺は町だけでなく他市町の方もメンバーに入っておりますので、その辺をはっきりしていただきたいというふうに思っております。また4月、新たにオープンに合わせ、協会としてもなるべく早く打ち合わせをしたいというふうに思っておりますのでよろしくお願いいたします。

A. (商工観光課長) 料金の部分ですけれども、4月から変えるというところは考えておりません。パークゴルフ協会さんと大倉さんとの打ち合わせという部分ですけれども、そこは引き受けていただける、引き受けていただけないの最終確認は町としても早急に進めたいと思っておりますし、引き受けていただけるとなれば、引き継ぎにあたっての向こうから職員の方もいらっしゃるというお話もありますので、大倉さんとの打ち合わせをしていただける機会は設けることができるのかなと思っております。

Q.施設や温泉もだいぶ老朽化してきたが、その辺は大丈夫なのか。

A. (商工観光課長) 温泉につきましても老朽化の対応をどうしていくかという部分もございまして、これからそういった詳細は詰めていきますので、今のご意見も大変貴重なご意見として賜らせていただきたいと思っております。

Q.人口減が続いている、町としてどのような認識でいるのかお聞かせいただければと思う。

A. (町長) 様々な施策を展開しているが、これで人口が増えるということはなかなか厳しい状況だと思う。減らさない努力をどうしていくかということを考えていきたいと思う。

Q.耕作放棄地が増えているがどう認識しているかお聞かせ願いたい。

A. (町長) 耕作放棄地が増えているということは認識している。中山間地が特にひどい状況だと感じている。これはもう本当に農政がコロコロ変わってきており、これだということも私も言えないわけですが、これからお話しをしながら、できるだけ耕作放棄地を作らないような形を取っていききたいというふうには思っているところであります。

Q.子育てに関する施策を色々と展開していただき感謝している。そんな中で学校給食の無料化ということも町の施策の中で検討していただきたいというふうに思います。

A. (町長) 全国的にも給食費の無料化を大々的に行っております。私はちょっとそれは違うというふうに思っております。給食費を無料化すると、誰も食材等々に興味を持たなくなると思います。無料にすると興味を持っていただけなくなる可能性が私心配なんです。ただ大変だという方に対しては、いろいろな措置がありますから、それはご理解いただけるものだと思います。それでもやはり無料化の方がいいと言われれば、それは当然、考えていく必要があるのかなと思っております。

Q.先ほどもありましたが、耕作放棄地が増え有害鳥獣の被害が出ています。町としての対策等はあるのかお伺いしたいと思います。

A. (農林課長) 有害症状対策といたしまして、これまで町で取り組んでまいりましたのは、電気柵の設置に対する支援等を実施をしてまいりました。個別に最初は始めたんですけども、2年前くらいからは地域で一緒になって考えていただくということで、地域ぐるみで電気柵を設置する事業に取り組んでいます。ただ守るだけですと減らないんです。ですので、やはりその有害駆除などの部分も力を入れなければならないなというふうには思っております。ただ、駆除につきましては、地元の猟友会の皆さんのご協力なしではいきませんので、そのあたりとの調整というのも必要ですしその方々だけではおそらく大変なのかなというふうにも思っております。石川県の七尾市に視察に行きました。有害鳥獣に対するさまざまな仕組みを見学してきました。これから防御とそれから駆除をセットでやるように考えてまいります。